

しれなかつたが、区幹部人は、「好立地だと考
いたが、周辺の交通量
多く、中央分離帯もある
駐車場に入りにしに



田んぼへ行こう

出店スペースは現在、計
約4700平方メートル残ってい

指導を受ける参加者—2日、横山就平撮影

となす中、JANAの馬場
連は5日、資金繰りが苦し

貸付限度額は、個人50

過疎化が進む十日町市の
池谷集落で、長野県や神奈

川県から訪れたボランティア

参加者たちは、稲の刈り

ア約20人が稲刈りを手伝う

方を刈り取った稲の束ね方
を地元の人たちから学びな

「田んぼへ行こう」が開催

がら作業に取り組んだ。東

された。2004年の中越

京から参加した米国人の会

地震の際、集落にボランテ

社員ザック・エリオットさ

ィアを派遣した認定NPO

ん(33)は「お米ができる

法人「JEN」と、航空貨

までの作業を体験できて勉

物輸送会社の「フェデラル

強になった。共同作業の大

エクспレス」などが企画。

切さを学んだ」と話してい

1日から3日間の日程で行

た。